

ストレージ解析ツール開発

トラブル時、現場での一次解析と原因究明をサポート

企業の保有データ増大と高速化ニーズに伴い、ストレージ管理業務の負担軽減、データセンターなどの業務を効率化

お客様の 背景

【事業内容】

ストレージサーバ保守、データ消去・復旧サービス等

【背景】

障害発生時、現場で効率的な診断・解析が出来るストレージ解析ツールで一次解析をしたい

活用前の 課題

- ・現在の解析機器は大きく運ぶのが大変
- ・様々なストレージの規格等に対応出来る解析ツールが無い
- ・現場でタイムリーに解析結果を顧客に説明できない
- ・ストレージ移動時のデータ漏洩防止

当社採用の 決め手

HDD、SSD、SDメモリカードといった主要ストレージおよびSATA、SAS、PCIe、NVMe、USBをはじめとする様々なインターフェースについての幅広い知見が有り、障害対応からの早期復旧を見越した解析ツールの提案があった

活用後の 成果

- ・解析ツールの小型化、ポータブル化
- ・障害の迅速な一次解析
- ・早期段階での状況説明によるお客様満足度の向上

当社担当範囲と、活用頂いた技術

■当社担当範囲

Android™のモバイル端末と障害が発生しているストレージを接続する事により障害状況の解析を可能としたモバイル端末によるストレージ解析システムを開発。障害が発生したストレージの一次解析を現場で対応出来る為、原因をある程度切り分けながら、並行して本部の解析部門で詳細解析できる仕組みを実現した

モバイル端末によるストレージ解析システム



- HDD、SSD、SDメモリカード、USBメモリ、光学デバイスの主要ストレージ、及びSATA、SAS、PCIe、NVMe、USB等様々なストレージインタフェースに対応
- Windows®、Linux®、Android™等、多様なOSでのアプリケーション開発実績あり

■活用頂いた技術のページはこちら

ストレージ関連技術▼

スマートフォンなどから下記コードを読み取って下さい



*本資料の掲載内容は2022年11月現在のものです。

- 本資料に記載されている会社名、商品名、サービス名などは、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
- Linux®は、米国及びその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。
- Android は Google LLC.の商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

東芝デベロップメントエンジニアリング株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34 ラゾーナ川崎東芝ビル8階

- ・ ホームページからのお問い合わせ：<https://www.toshiba-dme.co.jp/dme/contact/index.htm>
- ・ 電子メールでのお問い合わせ、当社メールマガジン購読申込：
DME-contact-us@ml.toshiba.co.jp
- ・ ホームページ：<https://www.toshiba-dme.co.jp>
- ・ 他の事例はこちら：<https://www.toshiba-dme.co.jp/dme/catalog/list.htm>

▼お問い合わせはこちら▼



▼当社について▼

